

検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」 を目指しています。先生方のご意見ご感想をぜひお聞かせ下さい。

♠ 55 人目



幸山 隆志 業務システム課電算所属 勤続 13 年

我が家の「雛」

呉市にある実家では、30年以上飼っていた鳥に代わって昨年暮れから真っ白なメスの野良猫が住み着きました。そして、夏に3匹の子猫を産みました。

30年以上鳥を飼っていた癖で家族全員「子猫」 もついつい「雛」と言ってしまいます。その



「雛」たちの名前は、「白いの」と「黒いの」と「そうでないの」です。

鳥ならば病気になっても経験から治療と かはある程度できますが、猫を飼うことに 全く経験のない我が家では離乳食を与える 時期や、蚤の対処すら分からない状態でし た。しかし今は、インターネットで分から ない時すぐに調べることができとても便利 に活用しています。

子猫は見ていて飽きないので、夜勤明け の休日でも実家に帰るようになりました。 ❤ 56 人目



_{あおき あやの} 青木 章乃 検査三科細胞診所属 勒続 15 年

挑戦!

いろんな分野で自分自身を研磨されている先輩の話を聴くうちに、私も顕微鏡以外の世界が見たくなりました。まずは、興味のあった医療事務と調剤報酬請求事務専門士の資格を取ろうと目下勉強中です。

私は仕事やプライベートに変化を求めるのが好きで、これまでも色々なものにチャレンジしてきました。太り気味から始めたダンベル体操では目標の-10kgを達成。更なる体の変化を求め、現在ヨガに通っています。起立姿勢で履くことが出来なかった靴下も、バランス感覚が向上したのか容易になり、体脂肪も5%落ちました。

色々なことにアンテナを張り巡らし、自 分に足らないものに気付き、可能なら吸収 していく。そこには苦労が尽きませんが、 達成できたときや変化が見えたときの自分 が誇らしく思え、これからも新しいことに 挑戦し続けたいと考えています。